

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日

R 6 . 4 月

さいたま市立浦和高校野球部紹介号になります。

(過去に発行したものの数字等変更部分を書き換えました・赤文字) よろしくお願ひ致します。

どんな学校？野球部は？

市高(しこう)は大変人気のある高校です。私の知る限りほぼ毎年、公立高校普通科では県内トップの倍率となっています。そのような入試を経ての高校生活となりますので、何事に対しても意欲の高い生徒が多く、結果、それが充実した高校生活につながっているように感じています。

野球部は(30年以上前になりますが)昭和63年夏の埼玉県大会を制し、全国(甲子園)大会でもベスト4進出という快挙を成し遂げました。現在の埼玉県は(特待生入試などの関係で)圧倒的に私立高校優勢になってしまっていますが、そんな中、頻繁に県16強(埼玉県の加盟校は160校)の成績を残しています。もう一歩二歩と前進するために日々努力を積み重ねています。

(1年生が入部し、現在36名で活動中)

● 最近の成績

平成27年夏・・・県16強

平成29年秋・・・県16強

平成30年夏・・・16強(南埼玉)

令和 元年夏・・・県16強

令和 2年夏・・・8強(南部地区)

令和 4年春・・・県16強

令和 5年秋・・・**県16強**

実はあまり知られていませんが、今では全国的に当たり前の野球部の女子マネージャーという存在は、市高が「元祖」であったという話を聞いています。マネージャーに興味がある方も是非見学等に来ていただければと思います。現在**7名**のマネージャーが在籍しています。

活動する環境は？



令和3年5月、立派な人工芝グラウンドが誕生しました。このことによりグラウンドで活動する時間、あるいは自校での練習試合等が大幅に増えました。(これまでは、前日の大雨等が次の日まで影響してしまい、グラウンドを使えないことが多かったからです。人工芝は基本、使用当日が土砂降りでない限り、グラウンドの使用が可能です)。

また市高は、(ウエイト場の設備がある)体育館も冷暖房完備となっています。

卒業後の進路は？

部生徒の進路先は充実しています(高校選ぶ際、一番大事なことはないかと私は思っています)。

私が就任してからの野球部卒業生は約**140名**いますが、国公立等の大学進学**60名以上**、私立大学進学**70名以上**となっています。(出口がしっかりしていることを自負していますので、野球部ホームページ内で公開させていただいています)ご覧下さい。